

本庄校区 社会福祉協議会だより(第36号) R5.7.15発行

受付
23.8.14
佐賀市社会福祉協議会

令和5年度 各町区の福祉協力員さんのご紹介

福祉協力員さんは、民生・児童委員さんと共に高齢者の方々の見守りを中心に、ご相談などにお応えさせていただきます。

お気軽に声をおかけください。

町区名	福祉協力員 氏名	民生委員 氏名	町区名	福祉協力員 氏名	民生委員 氏名
西川内	江口 富美子 山本 泰正(自治会長)	野中 秀幸	八 田	山本 英介(自治会長)	内田 由美
溝 口	江島 博道(自治会長)	矢川 俊夫	末 次	城戸 隆穂 清水 雄治 寺沢 瑛子(自治会長)	東:小川 直子 西:山口 忠昭
高 柳	小野 隆久 坂本 謙介(自治会長)	南里 良乃	緑ヶ丘	矢ヶ部 悟 勝田 勇(自治会長)	山口 忠昭
西 寺 小 路	森 良子 鳥越 常子 内川 眞三(自治会長)	東:富吉 峰人 西:白木 淳二	県職AP	井上 俊 長谷川 智哉 森 崇(自治会長)	山口 忠昭
東 寺 小 路	芦原 哲幸(自治会長) 山崎 俊介(社協会長)	北:福山 妙子 南:古賀 一菊	中 島	富澤 弘光 副島 俊輔(自治会長)	松山 昇太
佐大前	南里 浩子 貝原 真由美(自治会長)	秋丸 政義	満 穴	田中 一俊(自治会長) 香月 茂夫	松山 昇太
大井樋	井原 邦子 野口 修二 竹下 敬教(自治会長)	北:田中 正昭 南:山田 末敏	鹿子上	森永 純二(自治会長) 坂田 光丸 松本 登	鬼崎 浩
城 南	吉原 沙希 右近 志穂(自治会長)	森 裕一	鹿子下	松本 義秀 坂田 義明(自治会長)	鬼崎 浩
大 崎	弥富 美佐子 熊谷 幸男 澁谷 典明(自治会長)	弥富 美佐子	鹿 子 団 地	田中 典雄 吉田 秀人(自治会長)	鬼崎 浩
袋	野口 秀雄(自治会長) 久米 琢磨 北村 里子 伊藤 文雄 福田 均 土肥 有平	1:久米 勝博 2:森 裕一 3:白水 繁子 4:城野 文香	正 里	古谷 晃(自治会長)	深川 治利
八 田	野中 俊文	内田 由美	上飯盛	野田 悦伸 武藤 孝子(自治会長)	深川 治利
			正里団地	川崎 健三(自治会長)	深川 治利
			本 庄 団 地	中島 裕美(自治会長) 松林 定夫	秋丸 政義
			23町区	53名	23名

令和5年度 本庄校区社会福祉協議会理事名簿

役 職	氏 名	所 属	
会 長	山 崎 俊 介	校 区 住 民 (事務局)	
副会長	芦 原 哲 幸	自 治 会 長 会 会 長	
	白 木 淳 二	民 生・児 童 委 員 協 議 会 会 長	新
	中 島 裕 美	自 治 会 長 会	新
	秋 丸 政 義	民 生・児 童 委 員 協 議 会 副 会 長	
	川 崎 健 三	ま ち づ く り 協 議 会 会 長	
	木 原 久 美 子	ま ち づ く り 協 議 会 副 会 長	
	塚 本 三 男	老 人 ク ラ ブ 連 合 会 会 長	
	庄 野 健	老 人 ク ラ ブ 連 合 会 副 会 長	新
	福 山 秋 雄	本 庄 町 ス ポ ー ツ 協 会 会 長	
	徳 川 浩 充	青 少 年 健 全 育 成 協 議 会 会 長	
	俵 幸 子	こ ど も 連 合 会 会 長	
	亀 川 明 美	食 生 活 改 善 協 議 会 会 長	新
	欠	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体	
総 務	松 崎 正 文	校 区 住 民 (事務局)	新
会 計	深 川 治 利	校 区 住 民 (事務局)	
監 事	坂 本 謙 介	自 治 会 長 (監 事)	新
	内 川 眞 三	自 治 会 長 (監 事)	新
顧 問	相 場 信 博	前 本 庄 校 区 社 協 会 会 長	
	吉 田 浩 明	本 庄 公 民 館 館 長	

「共に支え合う地域福祉のまちづくり」をめざして

社会福祉協議会会長 山崎 俊介

日頃より、本庄校区社会福祉協議会(本庄社協)の活動に、ご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。
令和4年度は、「高齢者ふれあいの集い」などコロナ禍で中止したものや、規模を縮小した行事などもありましたが、皆様のご理解ご協力で、ふれあいサロン発表会や歳末ふれあい事業(公民館イルミネーションなど)、赤い羽根共同募金活動(法人募金・資材募金等)、各種講習会や会議などを行うことができました。

令和5年度は

①「本庄校区の福祉協力員制度」をより整備し、活動が充実するようにサポートする

※「福祉協力員」とは、地域の実情に応じた見守り活動が主な役割。本庄社協では日常生活での「見守り」に特化し、報告・相談をより綿密にして、地域の高齢者や子どもたちの安全確保を目指す

②23本庄町区(単位自治会)のうち8か所で実施している「ふれあいサロン」をより多くの町区で開設できるように市社協と連携してサポート

※「ふれあいサロン」とは、地区公民館等を利用して高齢者や地域住民が気軽に集い、お互いに交流を深め、生きがいづくりや健康づくりが目的

③校区内の6か所で行っている元気アップ教室などの「通いの場」設置推進のサポート

※年間通じて活動するサークルへの活動補助金支援

④さんどカフェ、子育てサークルや子ども茶道教室などの活動サポート補助金等の支援

⑤ボランティア活動の推進

⑥各種団体との協力体制推進

※いわゆる「元気老人」の活動の場を確保し、長年培ってきた知恵を生かして、地域の子どもたちと楽しく刺激し合って過ごす「場」が、本庄町のいたるところにあるのを実現するための協力体制づくり

総務 松崎 正文

今年4月から総務担当になりました。袋の松崎です。

昭和48年から佐賀県庁、主に農作物の病害虫に関する試験研究に従事し、平成22年に退職、その後の10年間農業会社の技術顧問として九州一円を担当し、令和2年に退職しました。その後は、植物防疫コンサルタント(個人事業主)として、病害虫に関する研修会の講師や現地指導支援等を行っておりますが、昨今のコロナ禍で暇を持て余しておりました。

この度、山崎会長、深川会計担当から声をかけて頂き、総務を引き受けました。社会福祉協議会の仕事は初めてですが、地域の皆様のお役に立てるよう頑張りますので宜しくお願いいたします。

会計 深川 治利

不慣れとコロナで右往左往の2年間でございました。これまでの流れを絶やさないう頑張ってきたつもりですが、一歩でも前進してれば嬉しいです。

3年目に入り、コロナも落ち着いてきたので、秋の社協ビッグイベント等にチャレンジして行きます。私事ですが、民生委員も兼務することになりました。社協と民協は福祉の両輪と思います。この際、老連に加えて、各町区自治会長の支援を受けながら本庄校区の福祉のまちづくりの連携に寄与できればと思っています。

頑張りますので、地域の皆様方の更なるご支援をよろしくお願い致します。



松崎

山崎

深川

御寄付(香典返し)御礼

中島 正久 様【故 中島 桂子 様】(満 穴)

武藤 孝子 様【故 武藤 智明 様】(上飯盛)

上記の方から、追善供養としてご寄付をいただきました。ありがとうございました。ご冥福をお祈り申し上げますとともに、校区の福祉向上のため、役立たせていただきます。

◎ 御寄付の連絡先 本庄校区社会福祉協議会(本庄公民館内) 電話 0952(23)2691

発行 本庄校区社会福祉協議会

〒840-0027 佐賀市本庄町大字本庄279番地8(本庄公民館内)

TEL・FAX 0952(23)2691

今年のある会合で、「本庄社協はどんな活動をしているのですか」という素朴な質問を受けました。

昨年就任して以来、この広報誌「本庄社協だより」の第34号・第35号・第36号で活動内容を説明してきましたが（かなり長文で）なかなか理解していただけでないようなので、今回は趣向を変えてお伝えします。



共に支え合う地域福祉のまちづくり

本庄校区社会福祉協議会会長 山崎 俊介

事が選出されて組織し活動。現在は校区内の各種団体から選出された方13名が理事となつて組織し、総務・会計が企画運営。

質問2…活動資金は？↓本庄校区自治会経由で校区の皆様から頂いた会費、佐賀市・佐賀市社会福祉協議会からの活動費と助成金（申請と報告が必要）、赤い羽根共同募金配分金（申請と報告が必要）、赤十字募金助成金（申請と報告が必要）、校区の皆様からのご寄付（香典返しのお礼）などです。

質問3…どんな活動を？↓佐賀市の基本理念「みんなが参加、みんなが福祉、みんなの安心 笑顔が輝く佐賀のまち」地域共生社会の実現を目指して」のもと、

①早期発見につながる見守り

本庄校区社会福祉協議会だより

発行
本庄校区
社会福祉協議会

〒840-0027
佐賀市本庄町大字本庄
279番地8(本庄公民館内)
TEL・FAX
0952(23)2691



体制の充実《福祉協力員制度の充実》

②地域でのつながりや参加機会の充実《子どもから大人まで集える交流の場や居場所の充実》

③地域における福祉活動の推進《高齢者ふれあいサロンや子育てサークルの支援》

④福祉サービスの適切な利用の促進《権利擁護の推進》

理想と現実のギャップはなかなか厳しいですが、段階的に実施し、実現を目指して活動しています。

具体的活動は、今年度はコロナ禍の影響はまだありますが、感染防止対策をしながら行いました。

- ・6月は「第1回福祉協力員会議」、
- ・7月は「福祉連絡会議」、
- ・8月は「かたりべの里本庄祭」に参加、
- ・10月は「高齢者ふれあいの集い（民児協と共同活動）」、
- ・11月は「赤い羽根共同募金法人募金活動」（民児協と共同活動）などです。

今後、

- ・12月は「公民館イルミネーション設置」と「お一人住まいの高齢者の方への年賀状作成」（子ども会を支援、「介護保険講座」、
- ・1月は「救命救急法（AED）講習会」、
- ・2月の「高齢者ふれあいサロン発表会」、
- ・3月に「第2回福祉協力員会議」、「第2回理事会」を計画しています。

質問4…今後の活動は？↓

①福祉協力員制度をより充実させていく（現在53名→各クラスが担当し、各単位自治会で福祉連絡会議を実施）。

②子どもさんと大人が集える行事を増やし、楽しく交流できる場を増やす。

③高齢者ふれあいサロンを23自治会で実施、より多くの高齢者の参加・活動をめざす。

④校区内で活動している様々なサークルなどの活動を支援する助成金の充実をめざす。

⑤成年後見制度や各種相談体制と支援を必要としている方



などとの共生体制の確立。

また、本庄社協の各団体への助成として、子育てサークル・子ども茶道・高齢者ふれあいサロン・コミュニティカフェ（さんどカフェ）などに助成費を出しています。

コロナで長期間中止していた「さんどカフェ」も6月から再開しました。小さなお子さんから高齢の方までが多数見えられ、カレーやコーヒ、かき氷（夏のみ）、綿菓子などを食べて楽しい時を過ごしていました。次回は、さんどである第3土曜日の1月20日を予定しています。ぜひ、ご家族や近所の方などと一緒においでください。

これからも、日常のちょっとした「見守り」「声掛け」の活動の充実を通して、またより多くの地区に「ふれあいサロン」などの「通いの場」が設置できるようにめざし、その結果、より外出する機会が増え、より多くの方々と交流して「共に支え合い、身も心も元気な本庄」の実現をめざして本庄校区社会福祉協議会は活動してまいります。

令和5年度
本庄校区社会福祉協議会
総会…5月27日(土)

令和5年度 本庄校区社会福祉協議会 総会が本庄公民館で開催されました。総会には各町区の代表者の方が出席されました。「会長あいさつ」で始まり、議長には老人クラブ連合会会長の塚本三男氏が選出され、令和4年度決算、令和5年度予算等が審議され、挙手多数で承認されました。

第1回
福祉協力員会議
…6月24日(土)

本庄校区第1回福祉協力員会議が本庄公民館で開催されました。各町区から選任された福祉協力員が一堂に会し、本庄社協事務局から「本協議会について」「本年度の活動方針」「主な主催行事」「福祉協力員の活動内容」などの説明がありました。特に福祉協力員の方には、「日常の見守りや声掛けの活動」を中心に取り組んでいただき、10月

と3月に「ご近所見守り事業実施報告書」の提出をお願いしました。

令和5年度
福祉連絡会
…7月23日(日)

令和5年度 福祉連絡会が本庄公民館で開催されました。各町区の福祉協力員の方が午前と午後の2グループに分かれ、芦原自治会長、白木民生・児童委員協議会会長、山崎社会福祉協議会会長の挨拶のあと、グループ討議が行われました。自己紹介から始まり、グループリーダーを選出、一人暮らし・高齢者世帯・子供・障がい者等、地域での問題点について情報共有がなされました。

【午前】西寺小路、東寺小路、高柳、本庄団地、佐大前、溝口、西川内、大井樋、末次、緑が丘、県職AP

【午後】袋、城南、大崎、八田、中島、満穴、鹿子上、鹿子下、鹿子団地、正里、上飯盛、正里団地



グループ討議



福祉連絡会議

令和5年度 第33回
かたりべの里本庄祭
…8月19日(土)

まちづくり協議会主催の「令和5年度 かたりべの里本庄祭」が4年振りに本庄公園（くじら公園）で開催されました。校区社会福祉協議会では初めての試みとして子供



水鉄砲

的を狙って



水鉄砲射的の風景

を対象とした「水鉄砲射的」で参加しました。

猛暑の中、午後の日差しを受けながら、福祉協力員の方々とともに汗だく、熱中症に注意しながら奮闘しました。子供たちは幼児から高校生まで、炎天下の水遊びだから大盛況で、標的倒しを楽しんでいました。最後に参加賞にお菓子をもらって喜んでいました。

御寄付(香典返し)
御礼

毛利 小夜子 様

【故 毛利 勝俊 様】

(西川内)

右記の方から、追善供養としてご寄付をいただきました。ありがとうございます。ご冥福をお祈り申し上げますとともに、校区の福祉向上のため、役立させていただきます。

◎御寄付の連絡先
本庄校区社会福祉協議会
(本庄公民館内)
電話0952(23)2691



令和5年度「一人暮らし高齢者のふれあいの集い」：10月20日（金）



石井民協前会長



相場元会長



会場の風景



福祉協力員でサポート



民生委員でサポート

ビンゴ!! 当選景品
は何か?ビンゴゲーム
(景品・靴下、マスク、他お菓子)ビンゴ!! (最初の当選者)
やったー♡

歌で楽しみましょう(白木民協会長)



唱歌で楽しむ：みんなで合唱

泣かせる歌紹介「帰らんちゃよか」
(川崎まちづくり会長)

万歳三唱 (風景)

万歳三唱の挨拶
(芦原自治会長会長)閉会の挨拶(塚本老連会長)
元気でまた来年あいましょう

平成22年度から始まった「一人暮らし高齢者のふれあいの集い」は、高齢でなかなか周りの方と触れ合うことが少ない方を対象とした行事として、今年は4年振りに開催しました。会場は本庄公民館で、民生委員・児童委員協議会の方々と合同で行いました。現在は「75歳以上の一人住まい」の方を対象としています。例年70名前後の参加です。

当日の企画・運営・関係先との連携を中心に、会場にお出でいただくための福祉バスの申し込みや弁当の注文などの諸準備等は本庄校区社会福祉協議会で対応し、民生児童委員の皆さんには、参加希望者の確認、福祉バスの運行順路や乗車場所等の計画・実施などを担当していただき、当日はそれぞれの担当地区の参加者のお世話等をお願いしました。福祉協力員の皆様には、当日の会場設営、弁当・副食(豚汁)・ミカンの配布やビンゴゲームの運営などを分担して行いました。

当日は、ふたばこども園園児及び本庄小学校3年生の全員が参加し、歌や高齢者との遊びなどでふれあい、参加者にも大変喜んでいただき、盛会裏に終えることができました。

本庄町 高齢者のふれあいの集い プログラム

共催 本庄校区 社会福祉協議会
本庄地区民生委員児童委員協議会

令和5年10月20日（金） 会場：本庄公民館

時 間	内 容
10:00	開 会
10:00 ~	・主催者 挨拶 本庄校区社会福祉協議会 会 長 山崎俊介 ・ご来賓祝辞 佐賀市 保健福祉部 部 長 蘭 英男 様 ・ご来賓祝辞 佐賀市 社会福祉協議会 会 長 伊東博巳 様
10:15 ~	健康で元気に過ごすために！ (おたっしや本舗 城西)の皆様
11:00 ~	ふたばこども園の園児たちと楽しく遊ぼう
11:30 ~	本庄小学校の児童たち との 楽しい ふれあい！
12:10 ~	昼 食 食生活改善推進協議会の皆様による 副食サービス 《 おいしか ヨー 》
13:20 ~	・うた や ・ビンゴゲームで 楽しく過ごしましょう！
14:30 ~	歌唱指導：民生委員・児童委員協議会 会長 白木淳二
14:40 ~	万 歳 三 唱 自治会長会 会長 芦原哲幸 閉 会 挨拶 本庄町老人クラブ連合会 会長 塚本三男

・ふたばこども園の皆様 ・本庄小学校の皆様 ・食生活改善推進委員の皆様
・おたっしや本舗城西の皆様 ・各種団体の皆様 ご協力有難うございます



開会の挨拶 (山崎校区社協会長)



来賓の方々



終活ノートを活用しよう



元気に体操



ふたばこども園園児と遊ぼう ひ孫!?可愛い!



本庄小学校3年生児童とのふれあい(孫?かな)

昼食の時間
(食改提供豚汁のつぎ分け)

昼食の風景(弁当・豚汁・みかん)

本庄校区

社会福祉協議会 だより

発行

本庄校区
社会福祉協議会

〒840-0027
佐賀市本庄町大字本庄
279番地8(本庄公民館内)
TEL・FAX
0952 (23) 2691



今年度を振り返って(お礼)

本庄校区社会福祉協議会 会長 山崎 俊介

4年ぶりに開催した「ふれあいの集い」など、本年度の各種行事の遂行にあたり、各団体等からのご協力をいただき有難うございました。

赤い羽根共同募金
法人募金活動



募金スタッフ



(株)ホンダブレン佐賀にて

赤い羽根共同募金法人募金活動が11月13日(月)に民生児童委員、社協理事の方々と合同で行われました。

た。4か所の集合場所からそれぞれの担当地区に分かれ、民生児童委員の先導で各法人様をまわりました。本庄校区社会福祉協議会関係者は9名でした。募金に協力いただいた法人の方々、活動に参加された民生児童委員、社協理事の皆様、本当に有難うございました。

イルミネーション点灯

12月9日(土)

～1月14日(日)

本庄町町民の健康福祉増進や地域の活性化に寄与する目的で、昨年に引き続き本庄公民館にイルミネーションの設置を12月9日(土・第1段階)から行いました。その後、12月14日(木・第2段階)、12月23



2023年12月9日 イルミネーション設置準備

日(土・第3段階)と設置箇所を増やし、翌年1月14日(日)まで点灯し、1月15日(月)に撤去しました。設置に協力された「まちづくり協議会」、「自治会長会」、「こどもクラブ連合会」の皆様等、ご協力有難うございました。



2024年1月2日：公民館イルミネーション

理事研修会

本庄校区社会福祉協議会「理事研修会」を2月9日（金）に開催しました。佐賀市社会福祉協議会の福祉バスを利用し、山崎会長他6名が参加し西与賀校区と川上校区の社会福祉協議会の「会の運営や活動等」について研修を行いました。



川上社協



西与賀社協

会の運営や活動の説明

ふれあいサロン発表会

昨年に引き続き2月17日（土）10時から本庄公民館集会室で開催しました。今回はコロナ禍での制限を外し、多くの方々に参加いただきました。サロンは高齢者が虚弱（フレイル）状態にならないように、体操・脳トレ・カラオケ・旅行等の活動に取組まれているもので、校区内全23地区のうち次の8地区で実施されています。

- ・西川内ふれあいサロン
- ・満穴ふれあいサロン
- ・大井樋ふれあいサロン
- ・本庄団地ふれあいサロン
- ・ひまわりふれあい

サロン末次

- ・ふれあいサロン東寺
- ・上飯盛楽習会
- ・ふれあいサロン鹿子下

（寄老会）

発表会は各サロン間の情報交換・内容のレベルアップ等を目的とし、今回は東寺、満穴の活動状況を発表してもらいました。



会場風景

***ふれあいサロン東寺**
会の立ち上げの説明に始まり、手づくりのレクレーション用具を作ったりするなど、いろいろ楽しんでいました。この報告もありました。

***満穴ふれあいサロン**
資源物回収を行い、会の活動費にあてるようにしていることを中心に報告されました。

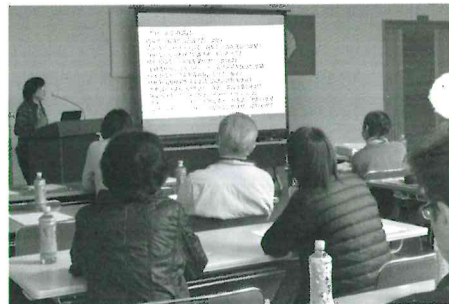
発表会終了後、参加者は「さんどカフェ」のカレーを美味しく食べていただきました。



市社協から「サロン設立に向けて」の説明



満穴の発表



東寺小路の発表

第2回福祉協力員会議

本庄校区第2回福祉協力員会議が3月23日（土）に本庄公民館で開催される予定です。各町区から選任された福祉協力員の皆様、「本年度の総括」の会議ですので出席をお願いします。

ご寄付（香典返し）御礼

御厨 浩輔様

【故御厨マサ子様】（鹿子下）

馬渡 賢五様

【故馬渡ヒサノ様】（正里）

右記の方から、追善供養としてご寄付をいただきました。ご冥

ありがとうございました。ご冥福をお祈り申し上げますとともに、校区の福祉向上のため、役立たせていただきます。

◎御寄付の連絡先

本庄校区社会福祉協議会

（本庄公民館内）

電話 0952(23)2691